**OECDセミナー「国際機関で働くこと：OECDの使命と活動について」**

成長戦略研究センターでは、本年度からOECD(国際経済協力機構)・パリ本部へのインターンシップを開始することにしています。このようなインターンシップ始めるにあたり、OECD東京センター所長の中谷好江所長にOECDセミナーとして「国際機関で働くこと：OECDの使命と活動について」と題して講演をして頂きます。OECDに限らず国際機関で働くことに興味を持っている学生の方はぜひ参加して下さい。特に留学生の方は歓迎です。中谷所長は、外務省職員として、多くの海外勤務の経験、特に開発援助関連業務の経験をお持ちですので、講演後の質疑では積極的に質問して下さい。

第Ⅰ部では、OECDが具体的にどのような分野の仕事を行っているかということについて、防衛以外のあらゆる内容に関しての政策分析、経済分析の仕事をしていることやOECDと他の国際機関との差違について話をして頂きます。その後にそこで職員として働くためのルートやインターンシップの説明、さらに具体的にどのような人材を求めているのかということについて話をして頂きます。

第Ⅱ部では、横浜国立大学の教員と中谷所長との懇談、その後の懇親会も予定しています。

主催　成長戦略研究センター

対象　学部生、大学院生、特に留学生の参加を期待

講師　中谷・大塚好江氏　OECD東京センター所長

講演概要

①OECDの役割

②OECDの活動～具体的例を示しつつ

③OECD事務局

④Your future, our future ～インターンシップの紹介他

日時　10月25日(木)

Ⅰ部　講演と質疑　　16時30分～18時　経済講義棟103室

Ⅱ部　教員との懇談　18時～19時　 　 国際社会科学研究棟　205室

Ⅲ部　懇親会　19時～

中谷講師　略歴

１９８３年　東京外国語大学外国語学部スペイン語学科卒

１９８３年　外務省入省

１９８６年　スペイン国外交官学校国際コース終了

１９８８～９２年　日米貿易摩擦交渉に従事

１９９６～９８年　米国日本大使館広報文化センター次長

２００５年　「日・中米交流年」事務局責任者

２００９年　ＯＥＣＤ東京センター所長就任

中南米・太平洋等諸国向けの有償資金協力企画立案やODA評価・OECD開発援助委員会（DAC）の対日審査への参加など開発協力について豊富な知識と経験を積まれています。